

# よっちゃんだより 2011.5月 vol.22

倉余助 康弘 (株)ISO (いほに保険を下さい)  
090-1638-5351 小松市若杉町1-60

みな様、お愛かりありませんか? 世の中、いろいろ大変な事が起こってますか?

ここで一息!! ☺ 大切にすよ。



## 素敵なプレゼント



先日、「よっちゃんだより」の読者でありお客様の上田さんから一冊の本をプレゼントして頂きました。おごくうれしかったです。☺

早速、その本を読んだりすると体験をもとに書かれています。心も大切だけに言葉の使い方もとても丁寧な感じが伝わってきます。素敵なプレゼントもありかっ。『リキを呼ぶ魔法の言葉』五田剛 & せみ みなさまにもお薦めします。

後

実はこの本を読んだあとに、巨匠の方からお客様をご紹介して頂きました。こんなにも一気には不思議なくらいでした。

皆様様に温かく見守られていることに感謝します。

# 捨てるというこ① ホントの

よく「〇〇が欲しい、△△が欲しい」と言っている人がいますか? その人たちは、欲しいものがちゃんと手にしているのでしょうか?

先日、社長整頓「捨てる勇気を持ちましょう」と(株)ラブリシヤの「リキを呼ぶ魔法の言葉」- vol.19

新谷社長(整頓)が言っていた「おごく難しいことですよ」とも言っていた。

興味があったので、本を読んだりいろいろ言聞かしてみると「古いものや使わないものには、古い振動数がある」と自分のエネルギーも奪うもの」と言っている人が「常にインプットとアウトプットを繰り返している。新しい出会いや幸運、  
② ④

アイデア、問題の解決方法がひらめくことがある。古いものに囲まれていると、どうしても、過去に引きずられてしまう」と言っている人もいる。

人間の身体は、細胞レベルで日々生まれ変わっているそう。三ヶ月もすると、全くの新しい自分になっているそう。細胞レベルでは(今にも)

変わっているのに、あなたの真実が変えられるとしたら、もしかしてまわりには古いものだけじゃなくかも……? としますね。☺

## 夢の世界で生きている

〇〇さんの子供が亡くなった。

その子供の夢は「大人になった」でした。あと前に思っていた今は、その子供には夢なので。私たちは「夢の世界で生きている」そう思うと生きるということが身にしみます。